

## CO2排出ゼロ・再エネ使用の「エコな調査船」 大阪北港に停泊中

08/25 19:29



化石燃料を一切使わずに、世界一周しながら海洋プラスチック汚染の調査をする船が、大阪北港に停泊しています。

停泊中の「レース・フォー・ウォーター号」は2017年から世界一周の航海をしている船で、太陽電池で作られた電力や、海水から作られた水素エネ

ルギーを利用するため、化石燃料は使いません。「こちらの機械で海水から真水を作り出したあと、こちらで水素に変換されます。この仕組みを船で利用したのは世界で初めてだということです」（小林沙紀記者レポート）。停泊する各地では海洋プラスチック汚染の調査や環境問題についてのセミナーなどを開催していて、大阪では、ズームを使ったオンラインセミナーが開かれるということです。「レース・フォー・ウォーター号」は来月3日まで大阪に停泊したあと、来年10月まで世界一周の旅を続ける予定です。

